

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

## 【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1 松山さんの学級では、自分たちの言葉の使い方を見直すために、話し合うことにしました。松山さんのグループでは、言葉の乱れについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これを読み、あとの問題に答えなさい。

### 【話し合いの様子の一部】

**松山** 司会の松山です。自分たちの言葉の使い方を見直すために、今日は「生活の中で使っている言葉は乱れているか」について話し合っていきたいと思います。初めに、それぞれの考えを発表してもらいます。そして、その意見をもとにして、自分はこれから言葉をどのように使っていくとよいかについて話し合い、考えていきましょう。それでは田中さんから、発表をお願いします。

**田中** ぼくは、言葉は乱れていると思います。調べてみると、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるということが分かったからです。文化庁の「国語に関する世論調査」では、「役不足」という言葉について、「本人の力量に対して役目が軽すぎる」という本来の意味を選んだ人は、四十一・六パーセントでした。半数以上の人は、本来の意味とは異なる使い方をしているようです。

**北川** 私も、言葉は乱れていると思います。なぜなら、言葉を省略して話す人が多いからです。例えば、「今年もよろしくお願いします」を「ことよろ」と言うことがあります。省略すると相手や場に合っていない言葉になったり、意味が分からなくなったりすることがあると思います。

**小池** 私は、言葉は乱れていないと思います。例えば、「全然」は「全然ない」のように、後に打消しの言葉が来るときに使うのですが、最近では、「全然いい」という使い方をする人もいます。また、辞書によると、後に来るのが打消しの言葉に限らない時期もあったそうです。このように、時代によって言葉の使われ方は変わるから、今まではちがう使われ方だとしても、言葉が乱れているとは言えないと思います。

**松山** ありがとうございます。それぞれの意見に対して質問はありますか。  
**田中** 小池さんに質問があります。時代によって使われ方が変わった言葉は、「全然」以外にどのようなものがありますか。

**小池** 例えば、「見える」という言葉があると思います。私たちは「見ることができると」という意味で使っていますが、辞書には、本来は「見られる」と言うべきものと書かれていました。

**松山** ここまでの三人の意見は、田中さんは、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるから言葉は乱れているという考え、北川さんは、言葉が省略して使われているから言葉は乱れているという考えでした。小池さんは、言葉

の使われ方は時代によって変わるものだから、言葉は乱れていないという考えでした。お互いの意見について、どう考えますか。

北川 田中さんが話したように、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は確かに多いと思います。よく使っている言葉でも、疑問をもったときは意味を調べてみるのが大切だと思います。

小池 本来の意味とは異なる使い方をしていると田中さんは言っていました。そのような使い方をしても、自分の思いが相手に伝わることはあると思います。

松山 なるほど、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は多くあっても、相手に言いたいことが伝わっているかもしれないですね。反対に、異なる使い方をしたために、うまく思いが伝わらないことがあるのかもしれない。これから言葉をどのように使っていくのがよいと考えますか。

田中 やはり、正しい意味を知っておくのが良いと思います。北川さんのように、疑問を持ったときは調べてみたいと思います。

小池 言いたいことが伝わっているか、相手の理解を確かめながら言葉を使っているかと思っています。

（話し合いが続く）

《令和三年度復習シートより一部改変》

一 司会の松山さんはどのように話し合いを進めていますか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル10

1 自分自身の考えを全員に示してから、話し合いを進めている。

2 それぞれの立場を明確にしてから、話し合いを進めている。

3 一人の考えを中心に取り上げ、話し合いを進めている。

4 必ず発言者を指名してから、話し合いを進めている。

二 司会の松山さんが「一」線部のように発言した理由として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル7

1 良い考えを一つ取り上げ、それについて話し合いを進めるため。

2 これまで出た考えから、話し合いの結論を出すため。

3 自分の考えを全員に伝え、話し合いをまとめるため。

4 それぞれの考えを整理し、話し合いを深めるため。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1 松山さんの学級では、自分たちの言葉の使い方を見直すために、話し合うことにしました。松山さんのグループでは、言葉の乱れについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これを読み、あとの問題に答えなさい。

【話し合いの様子の一部】

松山

司会の松山です。自分たちの言葉の使い方を見直すために、今日は「生活の中で使っている言葉は乱れているか」について話し合っていきたいと思います。初めに、それぞれの考えを発表してもらいます。そして、その意見をもとにして、自分はこれから言葉をどのように使っていくとよいかについて話し合い、考えていきましょう。それでは田中さんから、発表をお願いします。

田中

ぼくは、言葉は乱れていると思います。調べてみると、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるということが分かったからです。文化庁の「国語に関する世論調査」では、「役不足」という言葉について、「本人の力量に対して役目が軽すぎる」という本来の意味を選んだ人は、四十一・六パーセントでした。半数以上の人は、本来の意味とは異なる使い方をしているようです。

北川

私も、言葉は乱れていると思います。なぜなら、言葉を省略して話す人が多いからです。例えば、「今年もよろしくお願いします」を「ことよろ」と言うことがあります。省略すると相手や場に合っていない言葉になったり、意味が分からなくなったりすることがあると思います。

小池

私は、言葉は乱れていないと思います。例えば、「全然」は「全然ない」のように、後に打消しの言葉が来るときに使うのですが、最近では、「全然いい」という使い方をする人もいます。また、辞書によると、後に来るのが打消しの言葉に限らない時期もあったそうです。このように、時代によって言葉の使われ方は変わるから、今まではちがう使われ方だとしても、言葉が乱れているとは思えないと思います。

松山

ありがとうございます。それぞれの意見に対して質問はありますか。

田中

小池さんに質問があります。時代によって使われ方が変わった言葉は、「全然」以外にどのようなものがありますか。

小池

例えば、「見える」という言葉があると思います。私たちは「見ることができると」という意味で使っていますが、辞書には、本来は「見られる」と言うべきものと書かれていました。

松山

ここまでの三人の意見は、田中さんは、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるから言葉は乱れているという考え、北川さんは、言葉が省略して使われているから言葉は乱れているという考えでした。小池さんは、言葉

の使われ方は時代によって変わるものだから、言葉は乱れていないという考えでした。お互いの意見について、どう考えますか。

北川 田中さんが話したように、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は確かに多いと思います。よく使っている言葉でも、疑問をもったときは意味を調べてみるのが大切だと思います。

小池 本来の意味とは異なる使い方をしていると田中さんは言っていました。そのような使い方をしても、自分の思いが相手に伝わることはあると思います。

松山 なるほど、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は多くあっても、相手に言いたいことが伝わっているかもしれないですね。反対に、異なる使い方をしたために、うまく思いが伝わらないことがあるのかもしれない。これから言葉をどのように使っていくのがよいと考えますか。

田中 やはり、正しい意味を知っておくのが良いと思います。北川さんのように、疑問を持ったときは調べてみたいと思います。

小池 言いたいことが伝わっているか、相手の理解を確かめながら言葉を使っているかと思っています。

（話し合いが続く）

《令和三年度復習シートより一部改変》

一 司会の松山さんはどのように話し合いを進めていますか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル10

1 自分自身の考えを全員に示してから、話し合いを進めている。

2

2 それぞれの立場を明確にしてから、話し合いを進めている。

3 一人の考えを中心に引き上げ、話し合いを進めている。

初めに話し合いの進め方の中で、言っています。また、互いの意見への質問が終わったときにも確認しています。

4 必ず発言者を指名してから、話し合いを進めている。

二 司会の松山さんが「一」線部のように発言した理由として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル7

4

1 良い考えを一つ取り上げ、それについて話し合いを進めるため。

2 これまで出た考えから、話し合いの結論を出すため。

3 自分の考えを全員に伝え、話し合いをまとめるため。

4 それぞれの考えを整理し、話し合いを深めるため。

それぞれの考えを認め、整理して、これから言葉をどのように使っていくのがよいか発言するようにうながしています。